

神経解剖・発生学講座

講座・部門紹介

URL http://www.fmu.ac.jp/cms/anatomy1/index_html

神経系の発生を中心に、形態学的あるいは分子発生学的な手法を駆使して研究しています。主な研究テーマは運動神経細胞の分化と細胞死、神経経路の形成メカニズム、脳の層構造の構築メカニズムなどです。教育では、骨学を含む肉眼解剖学、発生学、脳解剖学の講義と実習を担当しています。また、これらの教育に欠かせない献体業務と献体登録者団体である福島県立医科大学志らぎく会の事務局を担当しています。教育を通じて学生と最も交流する講座です。



スタッフ紹介



教授 八木沼洋行

福島県立福島高校卒業
昭和58年 東北大学医学部卒業
昭和62年 筑波大学大学院医学研究科修了
教育専門分野
1) 肉眼解剖学
2) 神経解剖学
3) 発生学
研究分野
1) 神経発生学
2) 神経解剖学
3) 臨床解剖学

講座・部門の主な研究内容

1. 神経系の発生に関する分子群の発現様式と機能の解明
2. 発生過程に起る神経細胞死の機序に関する研究
3. 発生過程の神経系への効率のよい遺伝子導入法の検討
4. 脳形成過程での細胞移動と層構築機構の研究
5. 小脳内領域の形成機序と機能に関する研究
6. 光遺伝学を用いた脳機能解析
7. 臨床解剖学および遺体を用いた手術手技研修に関する研究

研修医、臨床医入学時の研究分野

1. より安全な医療の実現や新しい手技・手術法の開発を目指す臨床解剖学的研究
2. 神経系を中心とした発生、発達、再生に関する形態的、実験発生学的研究
3. 発生に関与する分子の機能解明をめざし、遺伝子導入法等を用いて行う分子発生学的研究
4. 神経トレーサー等を用いて神経回路や伝導路の可視化を目指す神経解剖学的研究
5. 神経細胞死の機序の解明を目指す研究

講座・部門からのメッセージ

神経発生や再生における様々な現象のメカニズムの解明を目指し数々の手法を駆使して研究を行っています。また、教育専門分野として肉眼解剖学の講義と実習を担当しており、研修医や臨床医の方々に臨床解剖学の教育と研究の機会を提供しています。また、献体遺体を用いた臨床手技研修も実施しております。医療の安全性の向上のため、遺体を用いて様々な手技の修練を行いたいという希望がありましたらご相談下さい。